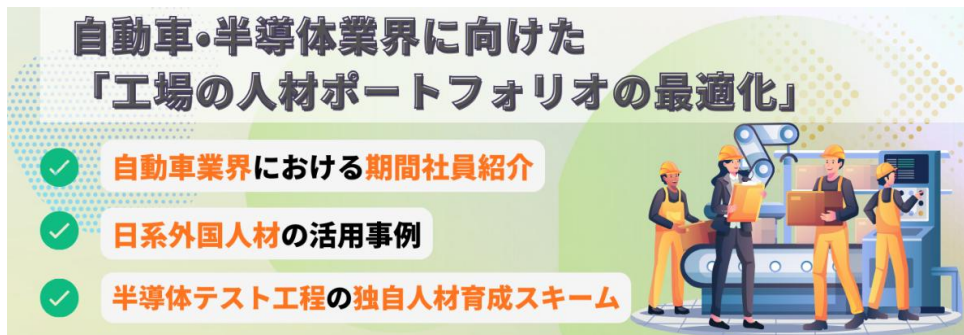


報道関係各位

 2026年5月8日
 UTグループ株式会社

**UTグループ、「製造業 人手不足対策 EXPO (Factory Innovation Week)」に出展
 ～自動車・半導体業界に向けた「工場の人材ポートフォリオの最適化」を提案～
 会期：2026年5月13日（水）～15日（金）10時～17時、会場：インテックス大阪**


製造領域において派遣・紹介事業を手掛けるUTグループ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：外村 学、以下 UTグループ）は、2026年5月13日（水）から15日（金）までインテックス大阪（大阪府大阪市）で開催する、製造業向けの「Factory Innovation Week」内の「製造業 人手不足対策 EXPO」に出展します。



Factory Innovation Week は、製造業のトレンドを網羅した4つの展示会で構成される一大展です。UTグループが出展する「製造業 人手不足対策 EXPO」は、製造人材の「採用」「教育」「管理」にかかわるサービス、ソリューションが一堂に出展します。

今回、UTグループの100%子会社の3社（自動車・半導体の大手メーカー企業を中心に人材派遣・紹介事業を展開するUTエイム、日系ブラジル人の人材派遣・請負事業のUT スリーエム、地域特化の派遣・紹介事業を展開するUTエージェント）が共同出展します。主に自動車・半導体業界に向けた「工場の人材ポートフォリオの最適化」をテーマに、期間社員の人材紹介事業や日系外国人材の活用事例をブースにてご案内するほか、半導体テスト領域における独自の人材育成スキームについてのセミナーを実施します。

■セミナー概要

日時	テーマ	講演者
5月14日(木) 14:00～14:30	「半導体テスト領域：国内回帰の潮流を捉えた新たな協業モデル」 半導体テスト工程は「品質保証の最後の砦」として重要性が高まる一方、深刻な人手不足に加え、設備投資や人員確保が課題となりやすく、製造現場の大きなボトルネック（盲点）となっています。もはや、一社単独での人材確保や育成による解決は限界を迎えつつあります。本セミナーでは、30年にわたって業界の課題に向き合ってきたUTエイムが、従来の「人材派遣」の枠を超え、人・技術・マネジメントを統合し工程を丸ごと支援する「新たな協業モデル」を提示します。未経験者を短期間で戦力化する独自の育成スキームと、受託ビジネスとして技術をシェアする仕組みを解説。国内回帰が進む日本の半導体産業において、いかんにして「持続可能な人材ポートフォリオ」を構築し、サプライチェーンの一翼を担うべきか。その具体的な処方箋をお伝えします。	UTエイム株式会社 執行役員 小泉純
5月15日(金) 13:00～13:30		

■ Factory Innovation Week 開催概要



開催日時：2026年5月13日（水）～15日（金）

10時00分～17時00分

会場：インテックス大阪

（住所：大阪市住之江区南港北 1-5-102）

主催：RX Japan 株式会社

入場料：無料（事前登録制）

出展企業：UTグループ株式会社 / UTエイム株式会社

／UTスリーエム株式会社 / UTエージェント株式会社

ブース番号：K39-6

公式HP：<https://www.fiweek.jp/osaka/ja/jp/about/mihr.html>

【UTグループ株式会社】

UTグループは、1995年の創業時から一貫して、はたらく人の成長と人生の安心に軸足を置いて成長。製造業への人材派遣を主として、地域・業種・職種・勤務時間の垣根を越えて、様々な領域へのサービスを提供しています。「はたらく力で、イキイキをつくる。」をミッションとし、新しい社会インフラとなる「これからはたらく方のプラットフォーム」の創造を通じて、はたらく人と企業がともに成長できる持続的可能な社会の実現を目指しています。

会社概要

会社名：UTグループ株式会社（東証プライム市場上場）

HP：<https://www.ut-g.co.jp/>

所在地：東京都品川区東五反田一丁目11番15号電波ビル6階

代表者：代表取締役会長 若山陽一 / 代表取締役社長 外村学

設立：2007年4月2日

資本金：15.1億円（2025年12月末現在）

事業内容：製造業向人材サービス事業

従業員数：35,005名（連結）（2025年12月末現在）

<本件に関するお問い合わせ先>

UTグループ株式会社 貯まるワーク部門

オウンドメディアユニット コーポレートコミュニケーションファンクション

Tel：03-5447-1710 E-mail：prer@ut-g.co.jp